



医療法人 南労会
紀和病院



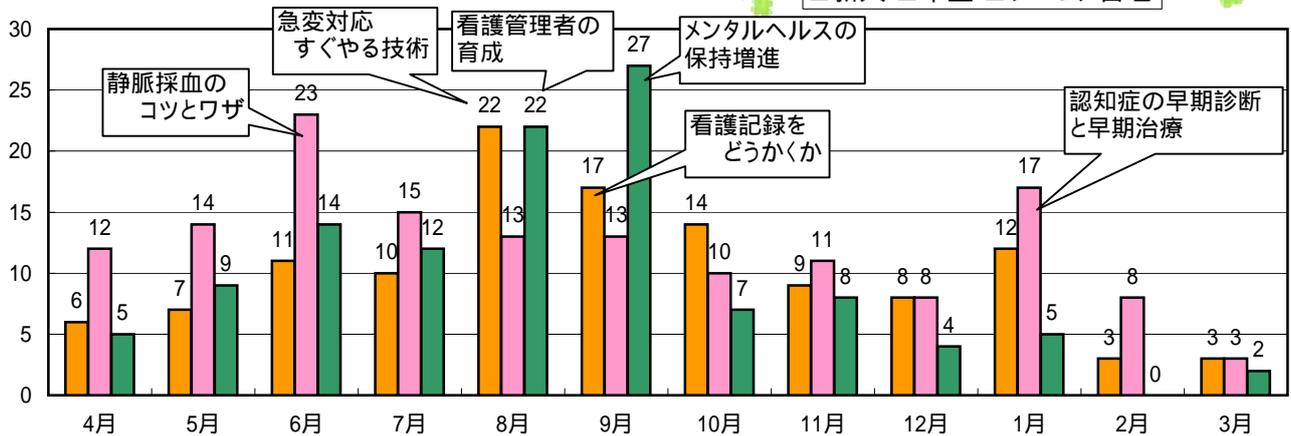
発行者: 紀和病院 看護部教育委員会
発行日: 平成28年5月発行
第38号

5月19日(木) 看護助手対象: 看護助手のお仕事とは

どんな企業、職場でも大切にしていること(理念)を掲げて仕事をしています。紀和病院の理念を理解してお仕事をいただける人材であると判断して、採用させてもらっています。皆さんは紀和病院で働く大切な仲間です。お互いに協力して仕事をいきましょう。といった内容のお話でした。

普段一緒には仕事をしていない他部署の看護助手・ヘルパー・介護福祉士との交流で、自分とは違った考え方や新しい知識を得ることができる貴重な時間です。ぜひ、研修に参加して知識もそして人間的にも成長してほしいなと願っています。

2015年度 学研ナースングサポート視聴状況



2015年度ナースングサポート視聴状況です。

視聴率が良かったのが、10年目以上必須「メンタルヘルスの保持増進」「看護管理者の育成」です。さらに「静脈採血」「急変対応」「看護記録」「認知症」と、明日からすぐ実践につながるような内容や、部署で今現在、難渋している内容となりました。今年度からは目標管理に学研ナースングサポートが活用されます。詳しくは各部署の教育委員に内容を聞いてください。

今回の結果を参考に、教育研修プログラムを計画していきたいと思っております。よろしくお願ひします。

6月の教育研修

- 8日 看護助手対象
看護助手ができるスキンケア
- 22日 新人: ナースングサポート研修
STOP! 転倒・転落
- 30日 6年目以上対象
コスト意識をもつ ~ 医事課の観点から

詳細は、配布されるポスターを参照してください

< 編集後記 >

雨が多くなり、梅雨入りの季節になりましたね。新しい年度になり、各部署に新人さんも配置されました。新しい風を運んでくれるこの時期だからこそ、あわただしい毎日だと思いますが、自分の看護を振り返る良い機会でも感じています。

皆さんは「耳は2つ、口は1つ」というユダヤのことわざを聞いたことがありますか? 「自分が話す倍以上に人の話を聞け」という意味です。しかし人は、わかってもらいたい時ほど言葉が多くなってしまいがちです。まずわかってもらいたい時は、相手を理解するために相手の話に耳を傾けることが大切だと思います。

教育担当 辻本